

## 競 技 注 意 事 項

1 本大会は2019年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会中し合わせ事項により実施する。

2 開門時間・ウォーミングアップについて

(1) 練習場および練習について

① 本競技場（ウォームアップとしてトラック種目のみ）

	開門時間	練習時間
第1日	6:30	7:00～9:00 (女子棒高跳は可)
第2日	6:30	7:00～9:30 (男子棒高跳は可)
第3日	6:30	7:00～9:00

② 補助競技場（トラック種目、跳躍種目のみ）

	開門時間	練習時間
第1日	6:30	7:00～16:30
第2日	6:30	7:00～17:30
第3日	6:30	7:00～16:30

○補助競技場のレーンの使用区分は、原則として次のようにする。（フィールド芝生内への立入禁止）

(ア) 周回1・2レーンは、中・長距離ならびに競歩

(イ) 周回3・4レーンは、リレーを含めた短距離

(ウ) 周回5・6レーンは（第1曲走路からバックストレート）は400mH

(エ) ホームストレートの3～6レーンは短距離

(オ) ホームストレートの7・8レーンは100mH・110mH

※安全を確保するため、逆走を禁止とする。

※200mスタート付近走路に一部不備があるため要注意（カラーコーンで示し注意喚起する）

③投てき練習場（本競技場および補助競技場での投てき練習は禁止）

使用時間表				
	砲丸投	円盤投	ハンマー投	やり投
20日(木)	13:00-16:30	15:15-16:30	13:00-15:15	助走練習のみ可
21日(金)	7:00-16:30	9:00-11:00 13:00-14:30	7:00-9:00 11:00-13:00	14:30-16:30
22日(土)	7:00-17:00	7:00-10:00 12:00-14:00	不可	10:00-12:00 14:00-17:00
23日(日)	7:00-9:30	不可	不可	7:00-13:00

(2) 前日練習（20日）について

・午前の練習は、補助競技場の個人利用（有料）のみ可能とする。

・午後の練習は、以下の通りとする。（無料）

○本競技場 13:00～16:30 トラック、幅跳ピット、高跳ピット、棒高ピット

（フィールド芝生内不可 1・2レーン：中長距離、3～7レーン：短距離、8・9レーン：ハードル）

○補助競技場 13:00～16:30；トラックのみ（フィールド芝生内不可、器具なし）

○投てき練習場：上記（1）③を参照。（20日については必ず指導者が帯同すること）

(3) 室内練習走路の使用について

・本競技場内室内練習走路（A：第2曲走路側スタンド下、B：バックストレート側スタンド下）の使用について、Aは雨天時のみ、Bは常時とする。しかし、大変狭いスペースであるので、事故を起こさないように安全に留意し、ピストルの使用等大きな音を出すことは禁止する。また逆走をしないこと。（詳細はプログラム参照）

・使用者は第3ゲート外側から入退場すること。

(4) スタジアム1F駐車場、地下駐車場でのアップ等は禁止とする。（安全確保のため）

(5) ベンチについて

・四県で割り当てをしない。（スタジアム1F駐車場・地下駐車場のベンチ取りは禁止）

・競技1日目の開門は、6時30分に2カ所（正面スタンド側「W4」、バックスタンド側「E5」のゲート）とする。4列に並んで待つこと。前日に場所取りをしている場合は、役員がすべて撤去する。（前日はスタンドには入れない）。

### 3 招集について

- (1) 招集所は本競技場の第4ゲートシャッター外側（100mスタート後方）に設置する。
- (2) 招集時間は、競技開始時刻を基準とし、下記の通りとする。

		招集開始	招集完了
トラック競技		20分前	10分前
4×100mR予選・4×400mR予選		30分前	20分前
フィールド競技	走高跳	50分前	40分前
	棒高跳	90分前	80分前
	走幅跳・三段跳	40分前	30分前
	投てき	50分前	40分前
混成競技		2日間とも第1種目は招集所で招集を受けること。 第1種目がトラック種目の場合は20分前から10分前、跳躍種目の場合は、40分前から30分前とする。 第2種目以降は、現地で招集を受けること。 (その際トラック種目のナンバーカードは現地で配布する)	

- (3) 招集は本人が行い、完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- (4) 出場する種目を棄権する場合は、招集開始時刻までに招集所競技者係に申し出ること。
- (5) 各種目とも競技者の集合が完了したら、直ちに入場するのでその場を離れないこと。
- (6) 招集所から競技場へ行くときは係員の誘導に従い、高校生競技者としての自覚を持ち、規律ある行動をとること。

### 4 競技について

- (1) 各県の総監督・男女監督以外は、グラウンド内への出入りを禁止する。
- (2) スタートについて  
本大会は、日本陸上競技連盟競技規則第162条5の国内適用とする。混成競技を除く全てのトラックレースで、不正スタート1回で失格となる競技会である（混成競技は不正スタート2回目以降は誰でも失格となる）。
- (3) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で示す。
- (4) 短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (5) スパイクのピンの長さは9mm以下を使用すること。ただし走高跳・やり投は、12mm以下のものとする。
- (6) リレーに出場するチームは、原則として同一のユニフォームを着用するものとする。ただし、パンツは同系色の物を可とする。
- (7) 4×100mRの第2・3・4走者は、主催者の用意するマーカー（1ヶ所）を使用することとするが、各自で用意したテープを使用しても良い。（大きさは50mm×400mm以内とする）
- (8) リレーの「オーダー用紙」は、予選は招集完了時刻の1時間前までに、準決・決勝は招集開始時刻までに招集所競技者係に1部を提出すること。  
オーダー用紙締切り時刻 女子4×100mR 大会2日目 予選 8:50 準決勝 14:00 決勝 16:40  
男子4×100mR 大会2日目 予選 9:05 準決勝 14:10 決勝 16:45  
女子4×400mR 大会3日目 予選 8:10 決勝 15:10  
男子4×400mR 大会3日目 予選 8:30 決勝 15:20
- (9) 競技者は、競技区域内での助力は禁止とするが、コーチ席からの助言については、競技運営ならびに他の競技の妨げにならない範囲で認めるものとする。なお、競技者はビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。  
※招集後、持込が発覚した場合は、競技終了まで本部での預かりとする。
- (10) フィールド競技は、すべての有効試技を計測する。
- (11) 抗議は、日本陸上競技連盟競技規則第146条にもとづき、各県監督が所定の手続きをとること。

### 5 計時・プラス上げについて

- (1) トラック競技は全て、1/1000秒で計時する。
- (2) トラック競技予選の800mまでのプラス上げは、各組3着の同着を優先する。但し、準決勝進出者が14名に満たない場合は4着の中から上位記録者を準決勝に進出させる。その他、準決勝・決勝への進出時に同順位・同タイムが出た場合は、抽選により決定する。（9レーンの競技場も同じ）
- (3) 4×400mRは3組2着+2で行い、プラス2は各組3・4着のうち上位2チームとする。着差がない場合

には代表者の抽選により決定する。違う組において同タイムの場合には、着順が上位のチームを優先する。

## 6 跳躍種目について

(1) 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方（但し、天候の状況により変更する場合もある）

	練習A	練習B	練習C	競技開始					
男子走高跳	1 m 7 5	1 m 9 0		1 m 8 0	1 m 8 5	1 m 9 0	1 m 9 5	1 m 9 8	以降 3 c m
女子走高跳	1 m 4 5	1 m 5 5		1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 5 8	1 m 6 1	1 m 6 4	以降 3 c m
男子棒高跳	3 m 9 0	4 m 3 0	4 m 6 0	4 m 0 0	4 m 2 0	4 m 3 0	4 m 4 0	4 m 5 0	以降 1 0 c m
女子棒高跳	2 m 4 0	2 m 9 0	3 m 4 0	2 m 6 0	2 m 7 0	2 m 8 0	2 m 9 0	3 m 0 0	以降 1 0 c m
八種走高跳 (2ピット)	1 m 4 0	1 m 7 5		1 m 4 5～8 0までは5 c m刻み					以降 3 c m
七種走高跳 (2ピット)	1 m 2 0	1 m 4 5		1 m 2 5～4 0までは5 c m刻み					以降 3 c m

(2) 決勝で最後の一人になり優勝者が決まるまで、上記のバーの上げ方とする。

(3) 第1位及び第6位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳は2 c m、棒高跳は5 c mとする。

(4) 三段跳の踏み切り板は、砂場から男子1 2 m、女子1 0 mの位置とする。

## 7 ナンバーカードについて

(1) ナンバーカードは、配布された大きさをユニフォームの胸部と背部につけること。跳躍競技については背部または胸部のどちらか一方につけるだけでよい。

(2) トラック競技者と、4×100m Rの第2～4走者、4×400m Rの第2～4走者は、写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で2枚受け取り、パンツの左右やや後方につけること。

(3) 競歩競技者は（女子）9：30～10：30（男子）11：00～11：30にTICにおいて、自分のナンバーカードを持参し競歩競技者用のナンバーカードを受け取り、胸部と背部につけること。

## 8 競技用具について

(1) 競技に使用する器具は、主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールおよびやりは、持参したものを検査を受けて使用することができる。

(2) 検査は、競技開始の1時間30分前から30分間とし、100mスタート地点後方倉庫内（第4ゲートシャッターの内側）で行い、その場で借り上げ、競技終了後同じ場所で返却する。なお、棒高跳は現地で行う。

## 9 商標名等のついた物品について

競技者は競技場内・練習場内に規定に合ったもの以外は持ち込んではいない。

## 10 開始式について

第1日目の9時30分より行う。参加者は各県陸協理事長、各県高体連委員長と、前年度男・女優勝校の代表者とする。

## 11 競技方法について

(1) 学校対校とする。なお県対抗を兼ねる。

(2) 種目別得点は、1位6点、2位5点、・・・6位1点とする。

(3) 男女別合計得点によって学校順位を決定する。同点の場合は、上位入賞者数によって順位を決定する。

## 12 表彰について

(1) 学校対抗男女別優勝校には優勝旗を、1位～6位までには賞状を授与する。

(2) トラック1位～3位、フィールド1位～3位に賞状を授与する。

(3) 個人種目別優勝者にはメダルを、1位～6位までには賞状を授与する。

(4) 決勝終了後、入賞者は、表彰席で待機し係員の指示を受けること。

※本年度本競技場に限り掲揚ポールがないので、東海高校記録樹立のときの部旗の掲揚は行わない。

13 全国大会出場資格について

東海地区大会で6位までの入賞者。但し、男女走高跳、男子棒高跳は6位（6名）。競歩、女子三段跳、女子ハンマー投は4位までの入賞者。女子棒高跳は4位（4名）。混成競技は3位および、4～6位までの選手を全国で集約し、上位記録5名に出場資格が与えられる。

14 その他

- (1) 大会期間中に競技場で発生した傷害や疾病は、医務室で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 競技場内でテント及びベンチを設置できる場所は、本競技場内第1層のコンコース及び第1層上段のコンコース、補助競技場（トラック外側）とする。ただし、通行の妨げにならないようにすること。
- (3) 場所取りのためや、掲示物を貼るためにガムテープなどの粘着テープ類（養生テープ可）を使用することは一切禁止する。
- (4) 清掃・ごみの持ち帰りなど各学校で責任を持って行い、環境美化に努めること。
- (5) 横断幕・のぼりの設置範囲は、バックスタンド側第1ゲートから第4ゲート間とする（メインスタンドとの区分フェンスまで）。ただし、横断幕は第2層最前列と2・3列目の手すりとし各校1枚、のぼりは第1層2段目のみとし各校5本までとする。また各出入り口の表示等が見えなくなるような場所には張らないこと。横断幕は、張ったままでもよい。
- (6) 集団応援等の大会運営に支障をきたすような応援は禁止する。（メインでの集団応援は禁止）また、スタンド第2層での応援、見学は禁止とする。
- (7) 駐車場について
  - ・ P 4（旧西第1駐車場）： 顧問・選手・一般用、マイクロバス・大型バス用
  - ・ P 6（旧西第4駐車場）： 役員・審判員用（駐車券発行）
  - ・ スタジアム1F正面玄関前駐車場：各県監督・本部役員用（駐車券発行）
- (8) 選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影については許可制とする。スタンド正面入口にて許可を得ること。（ただし、陸上競技部員の許可は不要）
  - ※観客席からの撮影制限について
    - 観客席での撮影禁止エリア（別紙参照）
      - ・ 各種目のスタート後方および周辺
      - ・ 跳躍競技の助走後方・着地前方、走高跳のマットに向かった正面（クリアランス動作）
    - 保護者および本人の了解がない撮影の禁止
    - 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡する。
- (9) 本競技場・補助競技場・投てき練習場への入場時は、必ずIDを提示すること。
- (10) 100mスタートスタンド下にトレーナールームを設け、トレーナーが常駐するので利用してください。
  - ・ IDカードの提示必要
  - ・ テーピングを希望する場合は、テープを持参してください。
- (11) 東海高校総体陸上競技大会では、下記のアドレスにより陸上競技の記録速報を行います。

<http://www2.wbs.ne.jp/~nagata/t&f/>（静岡陸上競技協会HP内）